

インテリジェント ウェーブ、AIによる日本語校正ツール

「IWI 日本語校正ツール」を開発、α版のデモサイトを公開

～自然言語処理技術を用いた社会課題の解決を目指します～

株式会社インテリジェント ウェーブ（本社：東京都中央区、代表取締役社長：佐藤 邦光、以下：IWI）は、AIによる日本語校正ツール「IWI 日本語校正ツール」を開発したことを発表します。2022年11月15日よりα版のデモサイトを一般公開します。今後は皆様のご意見をいただきながら、正式版リリースに向けて開発を行っていきます。



【概要】

「IWI 日本語校正ツール」は、入力した日本語を校正するツールです。文脈の自然さによる文章表現のチェックを実施します。現在は、同音異義語である漢字の誤変換/誤使用の疑いをチェックする機能などを実装しています。機能は順次拡張を予定しています。

下記 URL より、お試しください。

<https://iwi-ai.com/>

【チェック結果】

※以下はサンプル文章です。
公開されている資料をご確認ください。
公開されている**試料**をご確認ください。
後悔されている資料をご確認ください。

[試料] → [資料] の可能性を指摘

[後悔] → [公開] の可能性を指摘

【チェック結果】

昨日、食べ過ぎて後悔している。

“後悔” に対して指摘が出ない

AIによる日本語校正の例

【開発の背景】

近年、自然言語処理 AI は著しい変化を遂げており、主に英語圏では新しい技術を用いたサービスが数多く生まれています。しかしながら、日本においては、日本語特有の表現などによって、自然言語処理 AI の技術活用が困難とされ、実用化が比較的遅れています。

IWI は、2016 年頃より主に自然言語処理を用いた社会課題の解決に取り組んでいます。この度、IWI は日本語への自然言語処理 AI の活用を推進するべく、「日本語の校正」を AI により行なうツールを開発することとなりました。

現状、機能としては全体構想の一部ではありますが、より多くの人からご意見をいただきながらアップデートを実施するため、a版での公開を決定しました。

【機能詳細(公開日時点)】

「IWI 日本語校正ツール」では、以下の機能を実装しています。特に「AI による文章チェック機能」においては、例えば文法としては合っているが、意味のつながりとしては不自然だと思われるといった、文脈に応じた文章表現のチェックを実現しています。この機能は、昨今の進化した大規模言語モデル（LLM：Large Language Model）を使用するほか、IWI にて培われた自然言語処理の技術や経験を掛け合わせることで実現しています。

<AI による文章チェック機能>

前後の文脈から表記や意味に不自然な点がないか、AI によりチェックします。例えば、漢字の誤変換により意図しない字を使ってしまった場合や、使用されている助詞について他の助詞でも文脈的に問題がない候補がある場合などに、代替候補を提示します。

<その他基本的な文章チェック機能>

その他にも、誤字脱字や文法の誤用、二重否定、「ら抜き」言葉といった要素をチェック可能です。

【今後の展望】

校正できる内容や精度については、公開後皆様のご意見をいただきながら、順次機能の拡張や、新機能の実装等を検討していきます。また、校正のみならず、自然言語処理 AI の活用推進に向け、活動を行っていきます。

【IWI における自然言語処理技術に関する取組みについて】

IWI は、2016 年頃より自然言語処理の研究開発を行ってきました。企画からアプリ開発およびシステム実装まで一貫して行える専門チームも立ち上げており、技術力やノウハウを蓄積しています。ユーザ目線を第一に、自然言語処理に必要な各種辞書構築といった内容から、BERT 等の言語モデルの実課題への応用、検索システムの構築、ドキュメント分解 AI の開発まで行っており、以下のような活動実績があります。

<関連ニュース>

●サントリー商品パッケージにおいて校正業務を省力化する「AI 審査サービス」を提供開始（大日本印刷と IWI 含めた協力会社 4 社が「AI 審査サービス」を共同開発）

<https://www.iwi.co.jp/news/2021/02/post-3.html>

●テレマティクス技術を活用した事故対応システムの共同開発を開始(あいおいニッセイ同和損害保険様向け交通事故における過失割合の判定支援システム)

<https://www.iwi.co.jp/news/2019/08/post-1.html>

●AI を活用して印刷物の校正・校閲作業を省力化（13 社が参加し、合同検証を実施）

<https://www.iwi.co.jp/news/2019/05/post-1.html>

●OpAI（オーピーエーアイ）が、あいおいニッセイ同和損害保険に導入されました

<https://www.iwi.co.jp/news/2018/04/post-2.html>

【IWI について】

IWI は、決済、金融、セキュリティ分野を含む、企業のビジネスリアビリティ(※)を支える IT サービス会社です。

国内における高いシェアを誇る「NET+1」のカード決済システムを中心に、証券システム、セキュリティソリューションを展開しています。セキュリティ分野では内部情報漏洩対策ソフト「CWAT」の自社開発および販売のほか、イスラエル製のサイバー攻撃対策ソリューションを展開し事業領域を拡大させています。

「次代の情報化社会の安全性と利便性を創出する」を経営理念に、高速、安全、高品質で利便性の高い IT 基盤を提供して、企業のデジタルトランスフォーメーションを支援しています。IWI は 2022 年 4 月に東京証券取引所の新市場区分「プライム市場」へ移行しています。

※ビジネスリアビリティ：顧客事業の信頼性および IWI 事業の信頼性を高め続けること（IWI の造語）

【本件に関するお問合せ先】

株式会社インテリジェント ウェイブ

Strategy & R&D 本部 事業戦略部 AI 企画課

お問合せフォーム：<https://iwi-ai.com/>

（「IWI 日本語校正ツール」の公開サイト内に設置しています。）